

「ワールドキャラバン」

令和6年度国際理解教育講師等派遣事業実施要領(生涯学習関連事業対象)

1 目的

県内の生涯学習関連施設が国際交流や国際理解の促進を目的とした事業を行う際に、必要となる外国人等講師や開発教育を実施するファシリテーターを派遣することにより、参加者が外国人と直接対話する機会を設定したり、開発教育のワークショップ等を通じて、県民の国際理解を促進する。

2 事業主体

茨城県国際理解教育推進協議会／公益財団法人茨城県国際交流協会

3 派遣対象

県生涯学習センター及び茨城県内の生涯学習関連団体が実施する国際理解のための講座、講演会、ワークショップ等

※申請団体から希望があれば、オンラインを使った交流も実施可能とする。

4 派遣できる講師等

県内に在住する外国人及び海外生活体験者、国際理解教育ファシリテーター等

I 外国人講師

区分	説明	日本語力
留学生	(公財) 茨城県国際交流協会が任命した茨城県留学生親善大使等、県内の大学や高校に在学する留学生	○
在住外国人	(公財) 茨城県国際交流協会に登録の各国事情紹介講師等、県内在住外国人	○
	県の国際交流員(CIR)	○
	外国語指導助手(ALT)	△

II 日本人講師

- ① 参加型学習を実施するファシリテーター(異文化理解、開発途上国への理解を深めるためのゲームやロールプレイなどを実施。)
- ② 県内のNGO等国際交流協力活動実践者及び海外活動経験者
- ③ JICA海外協力隊及びJICA派遣専門家等

5 活用例

- ① 数ヶ国からの留学生や在住外国人と、一つのテーマ(例:教育、家庭、仕事等)でパネルトークをすることで国際理解を図る。
- ② 世界の料理を紹介してもらい食文化の交流を図る。
- ③ 交流会等で、民俗舞踊や音楽、民族衣装等を通して異文化を身近に感じる機会を提供する。
- ④ ファシリテーターによる異文化理解、開発途上国への理解を深めるための参加型学習(ワークショップ)などを実施する。
- ⑤ 県内のNGO等国際交流協力活動者を講師として招き、団体の活動内容に関する講演を行ってもらい、国際協力や国際理解・国際貢献の重要性を知る。
- ⑥ JICA海外協力隊を講師として招き、国際協力活動に関する講演を行ってもらい、国際理解や国際貢献の重要性を知る。
- ⑦ その他国際理解教育に関する内容。

## 6 事業経費

講師の謝金及び会場までの交通費に関しては、申請者が負担する。

### 【参考】

国際理解教育講師等派遣事業標準報酬額表

種別	報酬額
講師, ファシリテーター	5,000 円/人

茨城県国際理解教育推進協議会交通費換算表

交通機関	算定基礎	備考
鉄道・バスなどの公共交通機関	実質運賃	特急等料金は含まない
自家用車等	1 km 当たり 28 円換算	高速料金は含まない

\* 報酬等については、所得税がかかります。納税額、納税方法等の詳細については、最寄りの税務署にお問い合わせください。

## 7 申し込み手続き及び報告等

(1) 派遣を希望する団体は、派遣申請書（様式 3）1 部を募集期間内に協議会事務局まで提出する。

募集期間 令和 6 年 4 月 1 日～令和 6 年 6 月 30 日（必着）

（事業実施期間 令和 6 年 9 月 1 日～令和 7 年 2 月 28 日）

※申請団体が全額費用負担できる場合、通年で募集を受付けます。ただし、講師出身国・地域や内容に具体的な希望がある場合、調整に 1 か月程度かかる場合がありますので、早めにお問合せください。

(2) 協議会は、締め切り後 60 日以内に派遣決定の可否を申請者に通知する。

(3) 協議会は、事業実施日の 20 日前までに派遣内容を申請者に通知する。

(4) 派遣を受けた申請者は、事業終了後 2 週間以内に以下のものを提出する。

- ① 事業報告書（様式 6）
- ② 写真（データ形式）2～3 枚
- ③ 支払いに関する受領書または振込証明等のコピー

### 【申請書の提出先】

茨城県国際理解教育推進協議会事務局（公益財団法人茨城県国際交流協会内）  
〒310-0851 茨城県水戸市千波町後川 745 ザ・ヒロサワ・シティ会館分館 2 階  
TEL : 029-241-1611 FAX : 029-241-7611  
協会ホームページ <http://www.ia-ibaraki.or.jp/>  
多文化共生サポーターバンク [http://www.ia-ibaraki.or.jp/s\\_bank/](http://www.ia-ibaraki.or.jp/s_bank/)

# ワールドキャラバン

## 国際理解教育講師等派遣申請書

令和 年 月 日

茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 根本 博文 殿

団体名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_

下記により、国際理解教育を実施したいので、国際理解教育講師等派遣事業募集要領に基づき、講師等の派遣を申請します。

### I 派遣申請者の情報

所在地 〒			
担当者名		送迎のための最寄りの駅：	
Tel	— —	FAX	— —
E-mail		連絡のつきやすい時間帯	

### II 希望する派遣内容(ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。)

1. 日時	第1希望 月 日 ( ) 時 分～ 時 分 第2希望 月 日 ( ) 時 分～ 時 分 第3希望 月 日 ( ) 時 分～ 時 分 その他実施が可能な月・曜日 ( 月 曜日) ※実質滞在時間をご記入ください。 ※1月は混みあいますのでなるべく避けて下さいますようお願い致します。
2. 実施場所	
3. 実施形式	<input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input type="checkbox"/> シンポジウム <input type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> その他 ( )
4. 参加者	対象参加者 大人 人 / 子供 人
5. 企画の名称	
6. 実施目的	
7. 希望する活動内容	(現時点で決まっている範囲で結構ですので具体的に記入してください。)

裏面の記入もお願いします。



茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 根本 博文 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 \_\_\_\_\_ 担当者名 \_\_\_\_\_

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	令和 年 月 日 ( ) : ~ :
実施場所	
参加者と人数	
派遣講師名と出身国	
活動の内容	
<p>今回実施されたワールドキャラバンについて評価</p> <p>Q1~Q3 それぞれ一つ選んでください。</p>	<p>Q1. この事業を知ったきっかけ</p> <p><input type="checkbox"/> ① 当協会の掲示、報告書、通知文など      <input type="checkbox"/> ④ 新聞・広報誌</p> <p><input type="checkbox"/> ② 当協会のホームページ                      <input type="checkbox"/> ⑤ Facebook 等の SNS</p> <p><input type="checkbox"/> ③ 友人・知人の紹介                                <input type="checkbox"/> ⑥ その他(                      )</p> <p>理由:</p> <p>Q2. 交流について</p> <p><input type="checkbox"/> ① 大変よく交流できた                              <input type="checkbox"/> ④ あまり交流できなかった</p> <p><input type="checkbox"/> ② 交流できた    <input type="checkbox"/> ⑤ 全く交流できなかった</p> <p><input type="checkbox"/> ③ 普通</p> <p>理由:</p> <p>Q3. 事業の満足度</p> <p><input type="checkbox"/> ① 大変満足した                                        <input type="checkbox"/> ④ やや不満だ</p> <p><input type="checkbox"/> ② 満足した    <input type="checkbox"/> ⑤ 不満だ</p> <p><input type="checkbox"/> ③ 普通</p> <p>理由:</p> <p>Q4. 事業に参加しての意見・感想</p> <p>①参加者の感想</p>

	② 担当者の感想
--	----------

提出物：

- ① 当該報告書
- ② 事業の様子の分かる写真2~3枚（JPEG形式で、WORD等に貼り付けないこと）
- ③ 支払いに関する受領書または振込証明等のコピー

※ご提供いただいた写真は協会の記録用として印刷物などに掲載される可能性があります。

あらかじめご了承ください。

提出方法：次のいずれかで提出願います。

1. 報告書および事業の様子の分かる写真2~3枚をメールに添付して送る。メールアドレスは、worldcaravan@ia-ibaraki.or.jpです。写真サイズが大きい場合、2回に分けてお送りください。メール受信後、開封確認メールを送ります。
2. 報告書および事業の様子の分かる写真データをCD-ROMに保存し、下記宛に送る。  
〒310-0851 水戸市千波町後川745 ザ・ヒロサワ・シティ会館分館2階  
茨城県国際理解教育推進協議会事務局（公益財団法人茨城県国際交流協会内）宛

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 根本 博文 殿

## (記入例) ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 ×××××会

担当者名 ×× ××

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	令和××年××月××日(×) 13:00 ~ 15:00
実施場所	××市民センター2階 集会室
参加者と人数	会員35名。一般参加者15名。
派遣講師名と出身国	〇〇〇・△△△ (韓国)
活動の内容	新会員確保と国際理解推進のために非会員も募集して国際交流サロン同時開催とした。講演会「韓国文化紹介と多文化共生」と題し、講演を行った。 講演終了後、国際交流サロンで講師と会員の交流を深めた。
今回実施されたワールドキャラバンについて評価  Q1~Q3 それぞれ一つ選んでください。	<p>Q1. この事業を知ったきっかけ</p> <p><input type="checkbox"/> ① 当協会の掲示、報告書、通知文など      <input type="checkbox"/> ④ 新聞・広報誌 <input type="checkbox"/> ② 当協会のホームページ                      <input type="checkbox"/> ⑤ Facebook等のSNS <input type="checkbox"/> ③ 友人・知人の紹介                                <input type="checkbox"/> ⑥ その他(                      )</p> <p>理由： 毎年、団体の活動のひとつとして実施しています。</p> <p>Q2. 交流について</p> <p><input type="checkbox"/> ① 大変よく交流できた                              <input type="checkbox"/> ④ あまり交流できなかった <input type="checkbox"/> ② 交流できた    <input type="checkbox"/> ⑤ 全く交流できなかった <input type="checkbox"/> ③ 普通</p> <p>理由： 直接、外国の方や外国の文化と触れ合うことができ、有意義でした。</p> <p>Q3. 事業の満足度</p> <p><input type="checkbox"/> ① 大変満足した                                        <input type="checkbox"/> ④ やや不満だ <input type="checkbox"/> ② 満足した    <input type="checkbox"/> ⑤ 不満だ <input type="checkbox"/> ③ 普通</p> <p>理由： 会員からの多くの質問に、講師が丁寧に回答してくださり、理解を深めることができました。</p> <p>Q4. 事業に参加しての意見・感想</p> <p>①参加者の感想 今まで知らなかった韓国の文化を知るいい機会となりました。(参加者) 講演はとても参考になることばかりでした。また民族衣装をみるのは初めてで、とてもきれいな衣装でした。(参加者)</p>

	<p>②担当者の感想</p> <p>「韓国文化紹介と多文化共生」と題された講話により、近くて遠い国と感じていた韓国の生活習慣や結婚事情など身近な話題についてのお話をいただき、楽しく理解を深めることができました。内容も盛りだくさんでとても充実した時間を過ごすことができました。またこのような機会を定期的にもてたらと思います。(担当者)</p>
--	--

提出物：

- ① 当該報告書
- ② 事業の様子の分かる写真2~3枚（JPEG形式で、WORD等に貼り付けないこと）
- ③ 支払いに関する受領書または振込証明等のコピー

※ご提供いただいた写真は協会の記録用として印刷物などに掲載される可能性があります。

あらかじめご了承ください。